



## Metals Focus – Precious Metals Weekly

貴金属ウィークリー 第79号 2024年6月8日

### ゴールドの供給

今年の鉱山生産とリサイクルを合わせた供給は3%増え、5,000トンを僅かに上回る予測

### ゴールドの需要

今年の需要はほとんどの分野で減少気味、全体では2%減る予測

### 価格見通し

経済状況と地政学リスクに支えられて、今年下半期に再び過去最高値をつけるだろう

今年の年平均価格の予想は16%上がって過去最高の2250ドル

## 『Gold Focus 2024』発表される

今年も我々メタルズフォーカスの主要レポートの一つ『Gold Focus 2024』の出版の時期が来た。このレポートは2014年から2023年までのゴールド市場の包括的な需給データと2024年の予測を網羅しており、シンガポール (APPMC カンファレンス)、ロンドン、トロント、ムンバイと世界4ヶ所で開催されるイベントにて発表される。本稿では以下に主論点をまとめた。

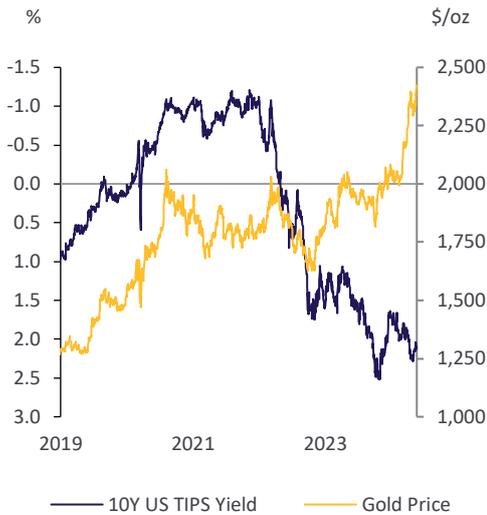
### 2023年は相反する力のもとゴールドは明確な方向性欠如

2023年のゴールドは高値からスタートした後、数回の小規模なラリーを経て、年間平均価格は8%上昇した(過去最高)。注目を集めるような上昇局面が何度かあったが、押し並べて平坦な動きだった。

一方で、金利引き下げへの期待、中央銀行による大量のゴールド買い、地政学リスクの高まり、米国の債務に対する懸念など、ゴールドを支える要因は数多くあった。しかしFRBがなかなか金利を下げない中でゴールドのキャリーコストが上がり、他のアセットクラスとの競合で投資家がゴールドに向ける関心が薄まった面もあった。

「ゴールドのファンダメンタルズに関しては再び、中央銀行の存在が大きい。」と語るのは、メタルズフォーカスの Director of Gold and Silver、Neil Meader。「2023年の買いはグロスで昨年よりも増えた。トルコが選挙近くに売っていなければネットでも過去最高になっていただろう。」2023年は主要市場数カ所のローカル通貨建てで大幅に上昇したが、ゴールドのその他のファンダメンタルズも2023年は良好だった。「宝飾品のリサイクルは9%増えたが需要はあまり変わらなかった。それでも2012年のピークを4分の1ほど下回るにとどまった。鉱山生産は多少だが増えた。こう言ったこと全てが供給余剰をもたらしたが、それは投資需要で十分に吸収された。」

## ゴールド価格と10年物利回り



出典: ブルームバーグ

## 今年に入ってからの急上昇は強いポジティブなセンチメントと底堅いファンダメンタルズが背景

ゴールドは今年に入ってから何度も、5月の 2450 ドルを含む名目での過去最高値をつけた。2011年の上昇局面を除けば短期間でこれほど激しかったラリーは記憶にない。そして今回は米国金利の引き下げ予測が年初よりも後退している時に起こっていると言う点が今までと違う様相だ。

ドル高、金利高といった逆風にもかかわらず、経済のマクロ的な要因が、2023年の間はほとんど遠ざかっていた多くの機関投資家をゴールドに呼び戻しているようだ。米国債に対する記録的な利払い費と厳しい財政状況の見通し、地政学リスクの高まり、そして中国経済のさらなる低迷などが大きな要因だ。金利に関しても予想よりも遅れているが最終的には利下げは行われることを考えれば、実際に利下げが実施された時には、インフレがこれだけ長引いていることで実質金利に与えるインパクトはより大きくなるだろう。

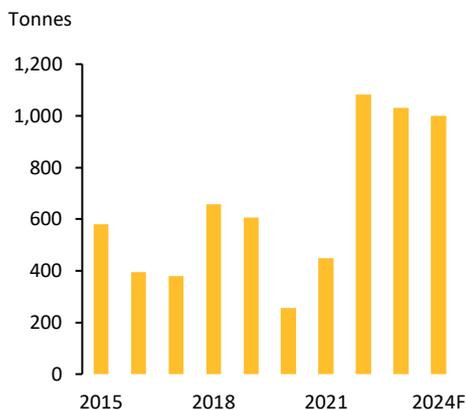
こういった中でもゴールドのファンダメンタルズは底堅い。宝飾品需要と西側諸国の個人投資家需要は低迷しているが、多くのアジア市場のインゴット需要は健全だ。特にリサイクルは過去の上昇局面に比べてもほとんど増加していない。最後に中央銀行によるゴールド購入は高い水準のままネッベースで買いが続いている。

## ポジティブ要因は変わらず、2024年下半期には新たな過去最高値

我々は上記のポジティブな要因は年内続くと予測している。Neil Meader は、「米国金利は今年になるか来年になるかわからないが、いつかは下がるだろうし、中東紛争とウクライナでの戦争はすぐに終結する気配はない。米中貿易の緊張も続いている。」とコメントしている。現物市場が高値圏に慣れてくれば、ゴールドのファンダメンタルズはさらに好転するはずだ。

価格上昇の速さと上昇幅の大きさ、ロングポジションの大きさを考えると、近いうちに短期筋の利売りが出ても不思議ではないが、それによる価格下落は一時的なものになるだろう。ゴールド市場に参入するタイミングを伺っている投資家がたくさんいるからだ。Neil Meaderは「今年後半は再び価格が上昇し新たな最高値をつけるだろう。先日 2450 ドルをつけたとはいえ、1980年の高値を今の価値に直せば実質的には3000 ドルになるのだから、それよりも低かったことになる。」と語っている。

## 公的機関のネットベースの購入

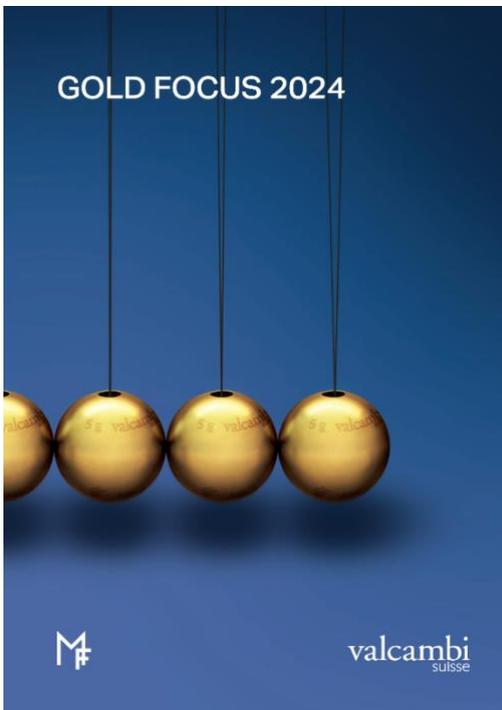


出典: メタルズフォーカス

## メタルズフォーカスについて

メタルズフォーカスは世界でも屈指の貴金属コンサルティング会社。ゴールド、シルバー、プラチナ、パラジウムのマーケットリサーチを専門とし、定期的なレポートや需給及び相場予想、特定の要望に応じたコンサルティングを提供している。

メタルズフォーカスのレポートとコンサルティングは、高度なデータ分析と詳細な現地調査の両方をもとにしたリサーチに基づく。我々のアナリストは頻繁に主要マーケットに赴き、メーカーからエンドユーザーまでを含めた関係者に取材をして直接入手した情報をレポートに役立てている。



### 『Gold Focus』について

『Gold Focus』はゴールド市場に関するメタルズフォーカスの主要レポートの一つで、毎年6月に発表され、過去の需給に関する包括的な統計データとその年の予測を掲載する。ゴールドの鉱山生産とリサイクルからなる供給、ゴールド宝飾品やその他の用途を含む需要からなるファンダメンタルズをあらゆる面から詳細に分析。また個人投資家のインゴットとコインに対する需要、機関投資家、公的機関、生産者のヘッジを含む地金市場の動きについても綿密にカバーする。金鉱山生産とコスト、価格、各取引所の動向と取引フローに関する豊富なデータを巻末に含む。

『Gold Focus』はハードコピー、PDF形式のどちらでも入手可能。

#### [当レポートの購入はこちら](#)

その他のレポート及びサービスに関しては下記までご連絡ください。

Charles de Meester, Sales Director  
charles.demeester@metalsfocus.com,  
Tel: +44 (0)7809 125 334

Neelan Patel, Regional Sales Director  
neelan.patel@metalsfocus.com,  
Tel: +44 (0) 7783 448 891